

令和3年9月7日
東北地方整備局

令和3年度 東北地方整備局入札監視委員会 総会 及び第一部会第1回定例会議の審議概要について

東北地方整備局入札監視委員会の令和3年度総会及び第一部会第1回定例会議が、令和3年7月19日（月）、仙台市の東北地方整備局で開催されました。

総会では、委員長及び委員長代理を選任し、各委員の所属部会を決定しました。【資料1】

第一部会第1回定例会議では、委員会が抽出した案件9件の審議が行われ、意見の具申及び勧告事項はありませんでした。【資料2】

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台市青葉区本町3-3-1 TEL (022) 225-2171 (代表)

入札契約監査官 たか高 はし橋 ただし忠 (内線2220)

東北地方整備局 入札監視委員会 総会 審議概要

開催日及び場所	令和3年7月19日（月） 仙台合同庁舎B棟 共用第1会議室																					
審議概要	<p>○総会においては、下記のとおり委員長及び委員長代理の選任と各委員の所属部会を決定した。</p> <p>○その他（報告事項） 令和3年度東北地方整備局の事業概要</p>																					
委 員 員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">委員長 (第一部会)</td> <td style="width: 15%; padding: 2px;">にしむら おさむ 西村 修</td> <td style="padding: 2px;">東北大学大学院 工学研究科 教授</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">委員長代理 (第二部会)</td> <td style="padding: 2px;">こいで ひでお 小出 英夫</td> <td style="padding: 2px;">東北工業大学 工学部 教授</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">委 員 (第一部会)</td> <td style="padding: 2px;">あかいし まさひで 赤石 雅英</td> <td style="padding: 2px;">公認会計士、税理士</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">委 員 (第一部会)</td> <td style="padding: 2px;">おいかわ ゆうすけ 及川 雄介</td> <td style="padding: 2px;">弁護士</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">委 員 (第一部会)</td> <td style="padding: 2px;">おおいずみ た ゆ こ 大泉 太由子</td> <td style="padding: 2px;">前（一社）東北圏域地域づくりコンソーシアム理事</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">委 員 (第二部会)</td> <td style="padding: 2px;">さなだ まさゆき 真田 昌行</td> <td style="padding: 2px;">弁護士</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">委 員 (第二部会)</td> <td style="padding: 2px;">すなだ ひろし 砂田 洋志</td> <td style="padding: 2px;">山形大学 人文社会科学部 教授</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">（敬称略・委員は五十音順）</p>	委員長 (第一部会)	にしむら おさむ 西村 修	東北大学大学院 工学研究科 教授	委員長代理 (第二部会)	こいで ひでお 小出 英夫	東北工業大学 工学部 教授	委 員 (第一部会)	あかいし まさひで 赤石 雅英	公認会計士、税理士	委 員 (第一部会)	おいかわ ゆうすけ 及川 雄介	弁護士	委 員 (第一部会)	おおいずみ た ゆ こ 大泉 太由子	前（一社）東北圏域地域づくりコンソーシアム理事	委 員 (第二部会)	さなだ まさゆき 真田 昌行	弁護士	委 員 (第二部会)	すなだ ひろし 砂田 洋志	山形大学 人文社会科学部 教授
委員長 (第一部会)	にしむら おさむ 西村 修	東北大学大学院 工学研究科 教授																				
委員長代理 (第二部会)	こいで ひでお 小出 英夫	東北工業大学 工学部 教授																				
委 員 (第一部会)	あかいし まさひで 赤石 雅英	公認会計士、税理士																				
委 員 (第一部会)	おいかわ ゆうすけ 及川 雄介	弁護士																				
委 員 (第一部会)	おおいずみ た ゆ こ 大泉 太由子	前（一社）東北圏域地域づくりコンソーシアム理事																				
委 員 (第二部会)	さなだ まさゆき 真田 昌行	弁護士																				
委 員 (第二部会)	すなだ ひろし 砂田 洋志	山形大学 人文社会科学部 教授																				
<p>※ 東北地方整備局入札監視委員会について</p> <p>○東北地方整備局入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき設置されている第三者機関であり、次に掲げる事務を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 当整備局が発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等に関し、入札・契約手続の運用状況等について報告を受ける。 ② 委員会が抽出した案件に関し、その内容の審議を行い、意見の具申又は勧告を行う。 ③ 入札・契約手続及び指名停止等に係る再苦情処理を行う。 <p>○委員会には、2つの部会が設置されており、第一部会は港湾空港関係事務を除く事項を、第二部会は港湾空港関係事務に係る事項を取り扱います。</p>																						

東北地方整備局 入札監視委員会（第一部会） 審議概要

開催日及び場所	令和3年7月19日（月） 東北地方整備局 大会議室		
委員	部会長 西村 修 【(国) 東北大学大学院 工学研究科 教授】 部会長代理 大泉 太由子 【前(一社)東北圏地域づくりコンソーシアム理事】 委員 赤石 雅英 【公認会計士、税理士】 委員 及川 雄介 【弁護士】		
審議対象期間	令和2年10月1日 ～ 令和3年3月31日		
審議案件	総件数 9件 (別紙-1 審議案件一覧のとおり)		
工	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象）	1件	(備考) (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 談合情報等の対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (6) 一者応札の発生状況 (7) 不調・不落の発生状況 (8) 高落札率の発生状況 (9) 入札関係図書のチェック体制の強化について報告を行った。
	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外）	3件	
	工事希望型競争入札	0件	
	指名競争入札	1件	
事	随意契約	1件	
	建設コンサルタント業務等	2件	
	役務の提供等及び物品製造等	1件	
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	別紙-2のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	別紙-3のとおり		

審議案件一覧

(抽出対象期間: 令和2年10月 1日 ~ 令和3年 3月31日)

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)	国道7号 鼠ヶ関トンネル工事	一般土木工事	12	12	R3.2.4	国道7号鼠ヶ関トンネル工事大成・村本特定建設工事共同企業体	5,555,000	92.6	酒田
入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	十和田除雪ステーション機械設備工事	暖冷房衛生設備工事	4	2	R3.3.29	東陽工業(株)	36,080	94.6	青森
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	山紫スノーシェルター補修工事	一般土木工事	1	1	R3.1.28	万六建設(株)	214,500	98.1	秋田
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	志津地区姥ヶ嶽ブロック対策工事	さく井工事	3	3	R3.3.16	羽陽建設(株)	125,400	94.3	新庄
入札方式	工事名	工事種別	指名業者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
工事希望型以外の指名競争入札方式	鳴瀬川総合開発庁舎電気設備等工事	電気設備工事	27	10	R2.12.10	(有)ヤマト電設	6,765	80.1	鳴瀬川工事
入札方式	工事名	工事種別			契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
随意契約方式	小繋地区構造物工事	一般土木工事			R3.3.17	東急建設(株)	225,060	99.9	能代

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	郡山国道事務所道路台帳整備業務	測量	1	1	R2.11.12	陸奥テックコンサルタント(株)	15,620	80.5	郡山国道
一般競争入札方式	令和2年度 補償金算定標準単価(令和3年度版)作成等業務	補償関係コンサルタント業務	1	1	R2.12.9	(株)三和技術コンサルタント	18,480	97.3	用地部

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	四十四田ダム観測装置等購入・据付	物品の製造等	1	1	R2.10.28	(株)仙台測器社	9,735	100.0	北上川統管

別紙－ 2

1. 報告	
意見・質問	説明・回答
(1)～(5)及び(8)について	
なし	
(6) 1者応札の発生状況 及び (7) 不調・不落の発生状況 について	
・昨年と比べて1者応札や不調・不落の件数が減っているが、どのような対応策をとったのか。	・参加要件の拡大や実施時期の調整、工事内容の見直し、見積もり活用などの対応をとりました。
(9) 入札関係図書のチェック体制の強化について	
・入札手続きにおいて仮にミスが生じた場合、不利益を与えた参加業者にいかに対応すべきかは検討しておく必要があるのではないか。	・ご意見として承ります。

2. 審議	
意見・質問	説明・回答
1 国道7号 鼠ヶ関トンネル工事	
<p>・2者が変更分のダウンロードをしなかったため参加要件を満たさないということだが、電子入札システムは資料の追加や変更があった場合にシステムにより通知されるのか。業者が毎日チェックしなければならないのか。</p> <p>・ダウンロードをしなかったのは不参加の意思の現れか。</p>	<p>・追加資料等がある場合は、当初資料をダウンロードした業者にメールで通知されます。今回も全社にメール送付されましたが、この2者がダウンロードしなかったものです。</p> <p>・不参加の意思表示と考えられる場合もありますし、単純にダウンロードし忘れの場合もあります。</p>
2 十和田除雪ステーション機械設備工事	
<p>・加算点の高い業者が追加資料を提出しなかったため無効になっているが、業者が自ら降りたのか。理由は。</p> <p>・どういう追加資料を要求するのか。</p>	<p>・当該業者から低入札に基づく資料の提出がなかったものです。提出しなかった理由までは確認しておりません。</p> <p>・調査基準価格を下回った場合は、資材の調達や人員の配置などについて資料を提出してもらい、適切かどうかを審査します。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・資材調達価格は各企業の事情によりかなり幅があるので、調達価格が基準価格と相違するからだめというのは不合理性を感じる。 今回もし資料が提出されていればどうだったか。 ・実質的に業者の方から参加を取りやめるといふ意思表示があったと見なしたということか 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工体制を確認するための資料を提出してもらい、問題なければ次の手続きに進みます。 今回の場合は資料の提出がなく、確認できないため無効という取り扱いになりました。 ・そのとおりです。
---	--

3 山紫スノーシェルター補修工事

<ul style="list-style-type: none"> ・応札者が1者になった理由としてどのようなことが考えられるか。 ・一般土木で対象業者数が115者あるが、実際にやれる業者は何社くらいあるのか。そこまで多くなかったのではないか。 ・発注者としては一般競争入札でやれば入札参加者が1者でも問題ないと考えているのだろうが、談合を疑われないためにも複数社の応札が必要と考えるがどうか。 ・本工事は県境に近いが、隣県の業者に声をかけることはできないのか。 ・次回以降、隣県の業者を参加させるというのはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通行規制や施工環境が厳しいと判断したと思われま す。技術的に特殊なものはありません。 ・実績のある者は7者程度あることを確認していますが、参加要件を広げておりますので、7者以上の業者が参加できると考えて発注しました。 ・我々も複数参加いただくためにいろいろ考えているところ です。今回こういう結果ですが、引き続き複数参加できるよう検討していきたく と考えています。 ・コリンズの検索で115者の参加可能者がありまし たので、今回はこれで十分だと判断しました。 ・本局とも相談しながら対応したいと思います。
--	---

4 志津地区姥ヶ嶽ブロック対策工事

<ul style="list-style-type: none"> ・入札調書の評価値欄に数値が入っていない業者があるのはなぜか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格超過の価格で入札した場合は評価しないため評価値を記入しておりません。
---	---

5 鳴瀬川総合開発庁舎電気設備等工事

<ul style="list-style-type: none"> ・落札率が80.1%と低い理由は。 一般競争で発注したが業者が降りたため不調となり指名競争に変更したということだが、指名競争入札であっても27者を指名し、落札率も調査基準価格ぎりぎりなので、実質的に競争が働いた適切な案件だったといえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的にどういう理由で80.1%になったかはわかりませんが、積算するにあたり企業努力した結果と考えています。
--	---

6 小繋地区構造物工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 随意契約した理由については理解できるが、積算はどうしたのか。フレッシュスタートで工事を発注する時のような積算をしていないか、経済合理性を説明できる形で積算しているのか懸念がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積算基準に基づいて積算を行っています。今回は元々ある仮設設備等をはじめから差引いて計算しており、その分経費の節減につながったと考えています。
7 郡山国道事務所道路台帳整備業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 測量業務がメインで、道路台帳図CAD化を付け加えたということだが、CAD化の業務量の比重はどの程度か。CAD化が負担になり応札できなかつたということはないか。 ・ CADシステムを持っている業者なら、ある程度マンパワーをかければできるという認識でよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件についてはCAD化が占める割合は全体業務量の2割未満程度と認識しています。 ・ 過去のデータから平面図を再構築するものなので、特別な業務ではありません。
8 令和2年度補償金算定標準単価（令和3年度版）作成等業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 合理的でできるだけ安い価格で受注価格を決定することが競争入札の目的だが、1者入札だと予定価格ギリギリでもその業者に自動的に落札決定してしまうのは制度の欠点であり違和感を感じる。今後、複数入札を実現できる工夫をしていただければと思う。（意見） 	—
9 四十四田ダム観測装置等購入・据付	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札で落札率100%となると随意契約でもよいのではないかと感じてしまう。1者でも10者でも全部一般競争にすればよいというのではなく、競争性を確保して競争入札を成立させるか、随意契約にしてその契約の適正性を整備局が説明するのが公正な契約ではないか。本業務については競争参加資格要件を満たした業者は何社くらいあったのか。 ・ 業者が対応可能かどうかを勘案し発注を工夫することが大事であり、競争入札の原理を働かせる工夫は必須である。今後とも様々な検討を進めていただきたい。（意見） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ B等級、C等級合わせて7社が該当することを確認しています。

別紙－ 3

3. 委員会による意見の具申又は勧告内容

本日の審議案件について、意見の具申及び勧告事項はない。

ただし、今後の入札契約手続きにおいて意見要望があるので申し上げる。

- ・ 1社応札の場合、競争入札の目的が十分には達成されていないものと懸念される。引き続き適正な競争入札に向けて、柔軟な発想で工夫を凝らしていただくように検討をお願いしたい。
- ・ 発注時期の工夫にあたっては、現場サイドの声を集約し類型化するような作業もご検討いただきたい。

【当局からのコメント】

本日は、長時間にわたり丁寧なご審議をいただき、誠にありがとうございました。

再三議論に出ました1社応札問題に関しまして、これからも様々な工夫を講じることにより、きちんと競争性を確保していくことが大事だと改めて認識いたしました。

委員の皆様方からのご意見、ご要望に関しましては、今後の入札・契約事務のさらなる透明性・競争性の改善に向けて、しっかり参考とさせていただき対応して参ります。

今後とも、ご指導をよろしく願いいたします。